



SMILE

No. 31

令和6年3月15日(金)

文責;

13年目の3. 11を迎えて

今年は元日に能登半島の地震災害もあって、3年生も災害について見聞きし、考える機会が多かったように思います。「東日本大震災の時、先生は何してたの。」と聞いてくる子もいて、体育館で6年生の子どもたちといたこと、校庭に避難した時に雪が舞っていて寒かったこととお話しました。信号機がついていなくて地域の方が交通整理をしていたこと、ガソリンがなくて大変だったことをふと思い出しました。

「命を考える会」で防災についての学習をしました。みんなで知恵を出し合って、協力して物を早く運ぶ模擬体験です。グループでいろいろ考え、分担して紙皿の備蓄倉庫から離れた紙皿の避難所まで、輪ゴムやクリップ、ビー玉などを運びました。始めはうまくいかなかったのですが、2回目、いろいろな工夫を考えてなんとか無事に完了することができました。緊急の時は、今までの経験よりも状況に応じたやわらかい発想が生きてくるのだと感じました。そして、誰かに頼ることなく、自分で考え判断することの必要性や協力することの大切さも学びました。いつ起こるかわからない災害に備えることを、3年生なりに考え、感じてくれたと思います。

ぜひ、お子さんと非常時の行動を話し合ってみてください。

「備えあれば憂いなし」



キャリア・パスポートのコメントをお願いします

大変遅くなりましたが、「学習発表会」と「後期のめあて」のキャリアパスポートを本日持ち帰りました。お子さんの振り返りに目を通していただき、お子さんのがんばりについて励ましの言葉をご記入いただければと思います。

来週、子どもたちのタブレットでキャリア・パスポートの写真データを保存していきますので、19日までには持たせていただけると助かります。どうぞよろしくお願いいたします。